

お客様各位

釧路信用金庫

平成 29 年度地域密着型金融の取組状況について

平成 29 年度地域密着型金融の取組状況について以下のとおりご報告いたします。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

(1) 創業期・新規事業展開期における支援

- ◎新規創業支援について、全店での取扱は 59 件、640 百万円の実績となりました。
- ◎新事業展開時における各種補助事業等の申請支援や、公的機関の支援コーディネートにも積極的に取組んでおります。

(2) 成長期における支援

- ◎成長期における支援について、ビジネスマッチングを中心に以下の取組をしました。
 - ①釧路商工会議所等が行う、海外販路拡大に向けた「ひがし北海道マレーシア販路拡大事業」に参画しました。マレーシアで行われた三井アウトレットパーククアラルンプール国際空港セパン FAN JAPAN SHOP および伊勢丹 KLCC 店開催「ひがし北海道フェア」に参加し、販売支援を行いました。当金庫のお客さまの商品も多数出品されており、商品の質が高く評価されていました。
 - ②東京国際フォーラムにて開催されました「2017 “よい仕事おこし” フェア」に釧路市、お取引先企業 2 社と共に「くしろ創生プラットフォーム」として出展し、バイヤーとの商談会や出展ブースでの商品販売、観光 P R を行いました。
 - ③釧路信用金庫、釧路商工会議所、釧路市が連携し、9 月から 12 月まで計 6 回にわたり「販路拡大・磨き上げ研究会」を実施しました。商談会では、首都圏を中心にバイヤー 9 社が集まり、地元企業 12 社と商談が行われました。

(3) 経営改善期における支援・事業再生期における支援

- ◎企業支援グループと営業店が連携した企業支援活動
 - ・企業支援リストアップ先数 58 件 債務者区分ランクアップ 6 件、債務者区分ランク維持 4 件（維持率 75.8%）、経営改善計画策定支援件数 32 件（策定率 55.2%）
 - ・営業推進部に設置されている企業支援グループや営業店が中心となり改善計画の進捗状況の管理や経営指導・アドバイス等を行いました。
- ◎認定支援機関との連携
 - ・経営改善支援の実効性向上を図るため、認定支援機関との連携により経営改善計画策定支援事業の活用に取り組みました。

(4) 事業承継期における支援

◎一般社団法人しんきん事業承継支援ネットワークや中小企業基盤整備機構との連携により、事業承継個別相談会を16日間開催し延べ44先の経営者の相談に対応致しました。特に、事業承継支援専門機関である一般社団法人しんきん事業承継支援ネットワークとの一体的・面的な事業承継支援活動が評価され、他の道内7信用金庫とともに、内閣官房「まち・ひと・しごと創生本部」による平成29年度「地方創生に資する金融機関等の特徴的な取組事例」として選定されました。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) 地域全体の活性化、同時的・一体的な「面」的再生への取組

地域の面的再生に向け、以下の取組を推進しました。

- ◎日本財団「わがまち基金」を活用した地方創生支援スキームに係る助成金を活用し、アイヌ文化のブランド価値向上を通じたくしろ地域の商業・観光関連産業の活性化事業を開始しました。本事業はNPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構と釧路信用金庫が連携し、地域の独自性であるアイヌ文化やアイヌ文様のデザインを活かした新たな商品(AKAN AINU collection(仮))を企画・開発し、地元だけでなく首都圏でも販売していくことで、地域のブランド力の向上、地元土産品事業者の売上増加、新しいニーズに基づく観光客の増加等を図りたくしろ地域の商業・観光関連産業を活性化させることを目指しております。
- ◎北海道コカ・コーラボトリング(株)と釧路市教育委員会が主催した「くしろキッズタウン 2017」に「釧路しんきんキッズタウン支店」として参加すると同時に、企画段階から協力しました。

(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

地域の活性化に向け、以下の取組を推進しました。

- ◎お取引先に対して各種補助事業などの情報提供、及び支援を行いました。
- ◎釧路しんきん地域貢献助成制度において、「新技術奨励賞」と「地域貢献奨励賞」、「地域のブランド化推進奨励賞」、「学生研究奨励賞」として、以下の方々を表彰しました。

【新技術奨励賞】

ふたみ青果株式会社 様

「自社独自フリーズドライ製法による新技術の確立および新分野・新市場開拓事業」

短時間で効率良く凍結乾燥する技術(ニューフリーズドライ製法)を活用して、高品質なフリーズドライ食品の製造・販売を広げていく事業であり、現在はローソンと共同で飲むヨーグルトの商品開発を行うなど、青果だけではなく魚介類や乳製品など幅広い食材に応用することが可能で、地場産品の付加価値向上に繋がる地域を代表する技術として高く評価されました。

【地域貢献奨励賞】

釧路市音訳の会ともしび 様

視覚障がいの有無による情報格差の改善を目的として、録音図書の作成等の活動を行っているボランティア団体。昭和52年に前身となる「朗読奉仕会ともしび」を設立して以来、40年もの長きにわたって活動を続けており、釧路地域の障がい者福祉の充実に貢献され高く評価されました。

マリモでくしろを盛り上げ隊 様

阿寒湖の世界自然遺産登録を応援するために、マリモの魅力発信や自然環境保護等の活動を行っている団体。今般申請のあった「トーカリップ体操」（トーカリップとはアイヌ語でマリモを表した言葉）は医師などの専門家が考案した体操であり、健康増進、介護予防にも効果があるなど、地域ブランドと健康づくりの両面で地域に貢献され高く評価されました。

一般社団法人北海道スポーツコミュニティ 様

「釧路から世界へ」を合言葉にスポーツの力で釧路地域を笑顔でいっぱいにすることを理念として活動している団体。元プロスポーツ選手などを講師とした「スポーツクリニック」の開催やサッカー・フットサルで活躍する児童、学生を紹介するフリーペーパー「amigo（アミーゴ）くしろ」の発刊等、子どもたちの健全な育成や地域社会の活性化を図っている活動であることが高く評価されました。

釧路フラワーマスター花くらぶ 様

フラワーマスターとは地域で植栽や緑化活動などに携わっている人が市町村からの推薦を受け、花の育成管理や街並み、景観に配慮した植花に関する知識・技術に関する講習を受講し認定される資格で、釧路フラワーマスタークラブとは、市内のフラワーマスター達が結集し、設立された団体。「緑と花いっぱいの美しいまちづくり」を目指して植花作業や花壇作りに関する講習会の開催、公共施設の花壇整備、子どもたちへの植栽指導など幅広い活動を展開しており、地域の魅力ある景観づくりに貢献されてきた点が高く評価されました。

【地域のブランド化推進奨励賞】

株式会社北海道サラダパプリカ 様

釧路市大楽毛にてビニールハウスによるパプリカの大規模水耕栽培を行っている事業者であり、出荷箱および個包装には「北海道釧路で大切に育てたパプリカです」と表記されており、地域内外へのPRに繋がっている。栽培したパプリカのブランド力だけでなく、「冷涼な釧路」「釧路のパプリカ」として地域全体のブランド化にも大きく貢献されてきた点が高く評価されました。

【学生研究奨励賞】

釧路工業高等専門学校専攻科 建築・生産システム工学専攻 久保 元人 様

研究テーマ「ウェアラブル端末を利用した熱中症リスク評価に関する研究」

釧路公立大学 北島ゼミ 吉田 天馬 様

研究テーマ「屈斜路湖の地域社会と環境・観光」

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

- ◎ 特殊詐欺防止被害防止講習会の実施（2ヶ所）
- ◎ ディスクロージャー誌、PR誌による積極的な情報発信
平成5年より「ディスクロージャー誌」を、平成21年度よりお客様向け小冊子「MYしん（まいしん）」を発行し、当金庫の業務や職員の紹介、地域情報などを発信しています。
- ◎ 1ヶ月毎の景気動向や、消費動向、雇用情勢などを分かりやすく簡潔に解説した「経済レポート」を作成し、ホームページで掲載しております。
- ◎ ホームページによるタイムリーな情報発信
商品情報やセミナーの開催情報など、様々な情報をわかりやすく発信しています。

以 上